

報道関係各位
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ
株式会社ネクスウェイ

**ドリーム・アーツとネクスウェイ、『Shop らん』で
アダストリア「GLOBAL WORK」の店舗スタッフ店頭滞在時間の拡大を支援
～『Shop らん』による業務の可視化で、店舗への業務指示メールが減少～**

株式会社ドリーム・アーツ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山本孝昭、以下 ドリーム・アーツ)と、TIS インテックグループの株式会社ネクスウェイ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中宏昌、以下 ネクスウェイ)は、カジュアル衣料品および雑貨を中心とした SPA ブランド(製造小売業)を展開する株式会社アダストリア(本社:東京都千代田区、代表取締役 会長兼 CEO:福田三千男、以下 アダストリア)に、多店舗チェーン運営を支援するクラウドサービス『Shop らん®(ショッピングプラン)』を導入したことを発表します。

アダストリアが展開する「GLOBAL WORK」において、2016年9月より190店舗(2017年1月時点)で『Shop らん』の利用が開始され、店舗スタッフの店頭滞在時間の拡大に貢献しました。

『Shop らん』の導入では、販売および導入支援をネクスウェイが、製品提供をドリーム・アーツが実施しています。

■「その日の業務」を本部と店舗スタッフ間で可視化

近年、場所や時間に捉われずにお客様が買い物を楽しむスタイルが定着する環境において、店舗に足を運んだお客様と直接やり取りする際の店舗スタッフのサービスの重要性が増しています。

アダストリアはファッションを楽しむことを通じてワクワクするような顧客体験を幅広いお客様に提案しています。昨今のアパレル業界全体で、人手不足が課題となっていますが、アダストリアでは、この顧客体験の提案に店舗スタッフが集中できるように、人事制度や働く環境の整備に加えて、最新テクノロジー活用によるビジネスインフラの強化・効率化を推進し、サポートしています。

『Shop らん』の導入以前の「GLOBAL WORK」では、本部から店舗へ毎月240件以上の業務指示メールが飛び交い、店舗スタッフはバックヤード業務に多くの時間を費やしていました。また、基本的にメールやポータルを使用していましたが、店舗毎に業務パターンが存在するため、使い方は店舗毎に異なっていました。

『Shop らん』の導入により、本部・店舗スタッフ全員が『Shop らん』上で、その日にすべき業務を可視化できるようになりました。さらに、アダストリアにおいて、間接部門からの情報発信の見直しや、「メール」などのツールから『Shop らん』へ切り替え集約することで、店舗への業務指示メールが減少するだけでなく、店舗スタッフの店頭滞在時間を増やすことができました。今後、ドリーム・アーツとネクスウェイは、メール文化によって生じていた弊害を減らし、いっそうの店舗スタッフの店頭滞在時間の拡大によりサービス向上を追求していきます。

【『Shop らん』導入による効果】

	導入前		導入後
店舗	「今日やるべきこと」をまとめるのに手間がかかる	➔	「今日やるべきこと」が明確で取りまとめが簡単に
店舗	バックヤードでしかパソコンを閲覧できない	➔	iPadで売場でも手軽に確認が可能に
本部	店舗の業務進捗状況が現場に行かないと見えない	➔	各店作業予定や他部署の作業指示状況もリアルタイムに共有

■ 業務の標準化に「Shopらん」を活用

【アダストリア 営業支援本部 営業企画部/マネジャー 齋藤 正行 様からのコメント】

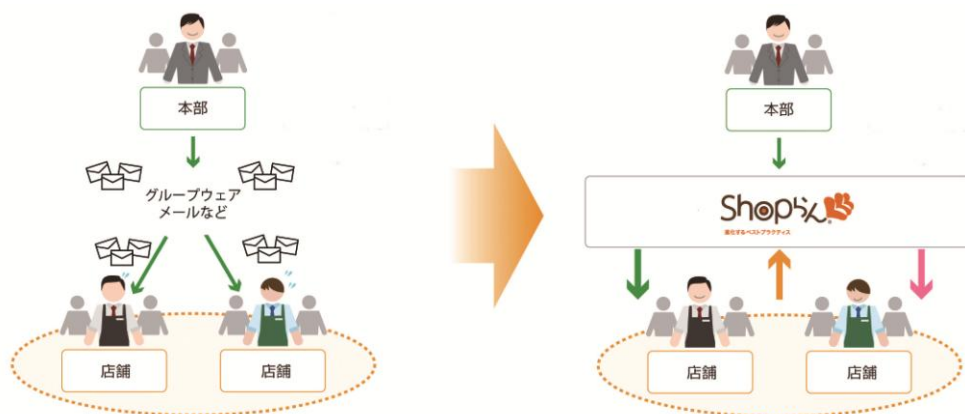
『Shop らん』導入を契機にベストプラクティスを改めて考え直し、業務連絡・組織連携に徹した効率的なコミュニケーションを見なおすことができました。店舗だけではなく、本部が店舗の業務を把握できたことで、これまでに以上に、コミュニケーションの質が上がったと実感しています。今後は、21 あるブランドに横展開することで、コミュニケーションの輪を広げ、お客さまにより良い購入体験を増やしていきます。

また、急成長を遂げたアダストリアにとって、多店舗でも運営できるような『業務の標準化』は次の新たなステージに向かうために、今ここでやっておかなければいけないことです。なかでも現場の効率を上げることは大変重要なテーマで、『Shop らん』にはターンキーとしての即時効果はもちろんのこと、さらに本部業務とのシナジー発揮にも期待しています」

【アダストリア 情報システム部 早川 葵 様からのコメント】

「ドリーム・アーツとネクスウェイには、導入後も月に一度定例会を開いてもらい、店舗からの声を受け、システム側ではどのようにカバーができるか、どのような仕組みで運営したらよいかといったことをアドバイスいただき、サポートしてもらっています。今後はさらにメールを減らし、Excel を使った資料の提出などを減らしていきたいと考えています。店舗スタッフがバックヤードに行かずとも、iPad などを持ち歩き業務連絡などが出来、その分お客様一人ひとりのために時間を使えるようにするためにも『Shop らん』をより活用していきたいと考えています」

【『Shopらん』を使ったコミュニケーションのイメージ図】



■ 今後の展開

ドリーム・アーツとネクスウェイは、アダストリアをはじめとする多店舗チェーン運営する企業の要望や活用ノウハウ、成功事例を、クラウドならではの頻繁なバージョンアップでサービスに反映することで、店舗オペレーションを革新するベストプラクティスを提供していきます。

アダストリア様の導入事例の詳細はこちらをご覧ください。

【事例の紹介動画】 <http://www.youtube.com/embed/F322TUb4OYA?rel=0>

なお、3月7日(火)から10日(金)まで東京ビッグサイトで開催される「リテールテック JAPAN2017」にて、『Shopらん』を紹介するブース(出展社:ドリーム・アーツ)を出展します。『Shopらん』を体験できるコーナーはもちろん、導入事例の紹介や、多店舗展開をする中で陥りがちな問題の解決を支援する相談を受け付けています。詳細は、<https://messe.nikkei.co.jp/rt/about.html> をご覧ください。



「Shopらん」について

「Shopらん」は、流通・小売業の本部・店舗間のコミュニケーションに特化したクラウドサービスです。情報ポータル機能、お知らせ機能、商売カレンダー機能等により、本部と店舗の間で往来する対話と情報の洪水を整理し時間の使い方を変化させることで、販売力の向上に貢献します。お客様からいただいたご要望を、頻繁なバージョンアップでサービスに反映し、「魅力・収益力・競争力のある店舗網づくり」のために最新のベストプラクティス（最良の手本）を提供します。なお、本サービスは海外を含めて導入店舗数25,000店、店舗での利用人数は25万人と、多くのお客様にご利用いただいています。詳細は、<https://www.shoprun.jp/> をご覧ください。

株式会社ドリーム・アーツについて

1996年12月に設立されたドリーム・アーツは、企業競争力の源泉である「現場力」の強化、「行動力」の向上を支援するソリューション・プロバイダです。ソフトウェア・パッケージ製品を核として、ビジネスソリューション、インフラストラクチャサービスなど、高い技術力と独創的な発想をもとに対話から協創し課題解決のひとつ先に進めるトータルソリューションを提供いたします。詳しくは、<https://www.dreamarts.co.jp/> をご覧ください。

株式会社ネクスウェイについて

「伝わる」を真っ芯で捉える会社。ネクスウェイの考えるビジネスドメインは様々な手段を通して「伝えること」そのものです。

お客様ニーズや目的に合わせて、FAX・メール送信・ダイレクトメール・テレマーケティングなどの手段に加え、スマートフォンアプリやクラウドサービスといった新しい情報提供手段までカバーし、単に「伝える」だけでなく、相手にきちんと「伝わる」、そして相手を「動かす」ところまでを視野に最適解を見つけ出します。詳しくは、<http://www.nexway.co.jp> をご覧ください。なお、「Shopらん」の技術的な中核を成す「ShooRunソフトウェアモジュール」は、ネクスウェイが2008年から販売する「店舗matic(テンポマティック)」に提供しています。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

コーポレートマーケティンググループ 広報担当 佐藤

TEL: 03-5475-2502 E-mail: pr@dreamarts.co.jp

株式会社ネクスウェイ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

事業統括室 広報担当 佐野

TEL: 03-6388-1615 E-mail: public_relations@nexway.co.jp